

しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシエット

2021年6月 NO.59

4月から保育園や幼稚園に通いだしたお子さんを中心に繰り返す咳や鼻水などの症状で来院されるお子さんが増えています。ヘルパンギーナやノロウイルス腸炎で受診されるお子さんも目立ちます。ご来院の際にはお子さんもマスクを忘れずに、ね！

<新型コロナワクチン>

医療法人社団どんぐり会 那珂キッズクリニック小児科は、那珂市新型コロナワクチン個別接種及び医療機関独自設定集団接種を担当しています。那珂市内最大規模の接種医療機関です。

院内にご高齢の方が来院されます。ご高齢の方が転んだりつまづいたりされることがないように、待合室のセンターラグ（丸いカーペット）や床において遊ぶおもちゃの一部を片付けました。

目や耳や足腰の不自由なお年寄りの介助にスタッフがかかりきりになる時もあるかもしれません。出来るだけかかりつけのお子さま方のご迷惑にならないように最大限配慮しておりますが、ご不便をおかけしてしまう時間帯もあるかも知れません。誠に申し訳ございませんが、皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

子ども達は新型コロナワクチンの接種を受けることができません。一人でも多くの大人の方々に早く安全に新型コロナワクチンをお届けすることが、皆さまと皆さまのお子さんを新型コロナウイルスからお護りすることに繋がります。

私たちは、那珂市に対して、

- ① 市内の高齢者接種に一定の目処がたった時点で、保育士・幼稚園教諭等子どもに関わるエッセンシャルワーカーへの優先接種を行なうことを提案しています。接種は嘱託医や園医が担うことで、一般住民の方々への影響を最小化して円滑な接種が行えると考えています。
- ② 茨城県庁福利厚生棟で行なう県の大規模接種の予約枠の空きを利用して、県央地域の学校教員関係者への接種を行なうことを提案しています。
- ③ 高齢者の方や基礎疾患のある方が接種を受けられても、そのご家族や介護者の方が新型コロナウイルスに感染してしまうと、接種を受けられた方も感染するリスクがあります。新型コロナワクチンは、高齢者の方や基礎疾患がある方が接種をお受けになる際に、一緒に接種を希望される同居のご家族にもワクチン接種を受けていただくことができるようなルールづくりを提案しています。

どんなときでもこころにスマイルを、子ども達に笑顔を。私たちは医療と保育に携わるプロとして、子ども達の安心と健康を守ります。私たちもいろいろと工夫しながら、診療と接種業務を精一杯頑張ります。一日早いコロナ禍の終息をめざして、皆さまのご支援ご協力をお願い致します。

<<マスクを正しくつけましょう>>

咳エチケットにはガーゼマスクではなく不織布の使い捨てマスクが好ましいとされています。お子さんに嫌がらずにマスクをつけてもらう為には、お子さんの顔に合ったサイズのマスクを選んであげましょう。

きちんとお鼻とお口を隙間なく隠してあげられるマスクがベストです（鼻が出てるのはダメですよ）！

咳やくしゃみをしている人と接したり、表面を触ってしまったら交換することが大事です。鼻水やヨダレがつくと子ども達も当然嫌がります。



新しいものに交換しましょう。そして、しっかりと手洗いをしましょう。

マスクやフェイスシールドの効用 (ヨーロッパ・アメリカ・アジア) に関する比較表

種類	マスク	フェイスシールド	ササシールド	なし		
飛沫防止	20%	18-34%	50%*	80%	90%*	100%
目への飛沫防止	30%	55-65%*	60-70%*	小さな飛沫に対しては効果なし	はアゴの隙間は防げない	100%

* 飛沫防止効果はマスクの着用状況による

<<ヘルパンギーナについて>>

ヘルパンギーナは、エンテロウイルス属のkokosakkyu-A群・kokosakkyu-B群・エコーウイルス等によっておこる夏に流行するウイルス感染症（いわゆる夏風邪）です。

ヘルパンギーナは突然 38~40℃の熱が出て、1~2日経過すると喉の奥に小さな水ぶくれ（口内炎）ができ、解熱後3日くらい喉を痛がります。残念ながら治療に特効薬はありません。感染経路は、ウイルスが付着した手が触れることで感染する「接触感染」と、くしゃみなどによる「飛沫感染」があります。

乳幼児は喉の痛みで水分の摂取が不良になると脱水をきたすことがあります。上手に水分を摂らせる工夫が必要です。熱が下がって、喉の痛みがなくなって、食べたり飲んだりすることができれば法的には登校登園は可能ですが、治った後も1~2週間は唾液や便の中にウイルスが排出されます。感染を予防するためには、石鹸を使った手洗いが大切です。保育園などでは、おもちゃなど子どもが触れることが多いものを毎日きちんと消毒することが重要です。オムツ交換の際には必ず手袋を着用して、便等を介した感染拡大の予防をはかることもとても大切です。

<<ノロウイルス性腸炎>>

ノロウイルス腸炎による嘔吐・下痢症状で来院されるお子さんが増えています。

ノロウイルスは感染力が強く、僅かな量のウイルスが体内に入っただけでも感染します。

感染者の糞便や吐物の中にウイルスが存在します。吐物や便そのもの以外にも、嘔吐をした人のくしゃみや咳などの飛沫でも感染する危険性があります。

※ノロウイルスには通常のアルコール消毒は十分な効果が期待できません。紫外線照射や次亜塩素酸による消毒が有効です。

※ノロウイルスに有効な抗ウイルス薬はありません。嘔吐・下痢・発熱に対する対症療法を行いつつ、脱水を防ぐ目的でOS-1などを用いた経口補水療法や食事療法を行ないます。

※症状が落ち着いてからも1~4週間程度は便中にウイルスを排出し続ける恐れがあります。

※感染拡大防止には手洗いが大切です。子ども達にも年齢に応じた正しい手洗い方法の指導が必要ですね。

ノロウイルス腸炎は子どもよりも大人の方が症状が重くなる傾向があります。ノロウイルス感染症の診断には下痢便を用いた抗原検査もしくはPCR検査が必要です。検査をご希望の場合にはスタッフにご相談下さい。

<<風邪症状がある場合は登園しないで

ステイホーム or 病児保育をご利用ください>>

厚生労働省子ども家庭局保育課の『保育所等における新型コロナウイルスへの対応にかかるQ&A』で、保育園は、新型コ

コロナウイルス感染症の感染拡大の防止の観点から発熱や呼吸器症状（咳や鼻水）など風邪症状がある園児の登園・職員の出勤については避けるように国から求められています。具合が悪いお子さんや、咳などの呼吸器症状があるお子さんは、発熱の有無に関わらず、基本的には学校や幼稚園や保育園には行ってはいけません。体調が悪い時は病児の保育“しろやぎさんのポシェット”をご利用頂く or ステイホームで様子をみるのが大切です。病児保育ご利用のご相談や利用登録のお申し込みは、診療時間内にお電話（TEL 029-212-5630）でご相談ください。

<<新型コロナウイルス PCR 検査>>

那珂キッズクリニック小児科では、緊急性がある場合には院内の SmartGene（ミズメデー社）で新型コロナウイルスの PCR 検査を行なっています。SmartGene は院内検査なので最短でおよそ 1 時間で結果が判明します。新型コロナウイルスに関するご質問やご相談は担当看護師がお電話で対応致しますので遠慮なくご連絡ください。

※PCR 検査を希望される方は職員の指示なくクリニックの建物や敷地内に立ち入ってはいけません。感染が疑われる方の PCR 検査はクリニックとは別の場所でドライブスルー方式で検体採取を行ないます。まずはお電話（TEL 029-212-5630）でご相談ください。

流行状況（2021 5/1~5/31 検査陽性者のみ） 対象：当院受診者

	市内		市外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	75	47	20	29
アデノウイルス			1	
RS ウイルス			1	
ヘルパンギーナ	6		1	

“しろやぎさんのお部屋から” “おすすめ絵本”

①せかいでさいしょにズボンをはいた女の子

メアリーは自分の気持ちに正直な女の子です。「女の子だってズボンをはきたい！」



②おともだちになってくれる？

「どんなにきみがすきだかあててごらん」から 25 年…かわいい続編ができました。サム・マクブラットニイの最後の贈り物。

<紫外線消毒装置「Care22」>

那珂キッズクリニック小児科では、第一診察室と感染救急診察室（第二診察室）の天井に紫外線消毒装置「Care22」を設置しています。

「Care22」は、人の皮膚や目に悪影響を及ぼさない 222 ナノメートルの波長の紫外線を照射する装置で、さまざまな種類の細菌やノロウイルスな



どの各種ウイルスを不活化します。この「Care22」は、近距離で 30 秒程照射すると新型コロナウイルスについても 99.7%不活化できると報告されています。病児保育室の感染対策では移動式の紫外線消毒装置「Care22」が活躍しています。
<https://clean.ushio.com/ja/care22/>



～こどもたちの笑顔の為にできること！

一緒に始めませんか？～

「捨てないお片付け」…お部屋と心がスッキリ、ほっこり。皆さまのご家庭で眠っている古着を「捨てる」のではなく、誰かの役に立つように手放す「捨てないお片付け」です。

【古着 de ワクチン】は、皆さまから集められた古着で世界のこども達にワクチンを贈ることが出来ます。一つの地球で暮らす私たち。

言葉も文化も違うけれど、こども達の健やかな成長を願うのはみんな同じです。

ワクチンで助かる小さな命を守りたい。医療法人社団どんぐり会那珂キッズクリニック小児科・しろやぎさんのポシェット・ARINKOMURA では、このプロジェクトのお手伝いをさせて頂いています。

那珂キッズクリニック小児科・ARINKOMURA に【古着 de ワクチン】の回収 BOX を用意しています。おうちで眠っている古着をお持ちいただいた時は、スタッフに声をかけてください。皆さまのご協力をお願い致します。



那珂キッズクリニック小児科のホームページはこちら→



お問い合わせやご相談は
那珂キッズクリニック小児科
病児の保育しろやぎさんのポシェット
TEL : 090-2542-5630